

CAPって？

Child Assault Prevention

(キャップ：子どもへの暴力防止)

CAPとは、子どもがいじめ・誘拐・性暴力・虐待・体罰・痴漢などのさまざまな暴力から自分の心とからだを守ることを目的とする、おとなと子どもへの暴力防止のための予防教育プログラムです。

子どもの特別に大切な3つの権利

安心

自信

自由

もしも暴力にあいそうになって、この特別に大切な3つの権利が奪われそうになったら何ができるかを教職員、保護者、地域のおとな、そして子どもと共に考えていきます。

※1978年にアメリカオハイオ州のレイブ救援センターで誕生し、現在11か国で実践され、最も包括的な第一次予防プログラムとして高い評価を得ています。

近年ご支援をいただいた主な団体

社会福祉法人中央共同募金会
独立行政法人福祉医療機構
公益財団法人パブリックリソース財団
公益財団法人大阪コミュニティ財団
一般財団法人 H2O サンタ
一般財団法人大阪府人権協会

NPO 法人児童虐待防止全国ネットワーク
認定 NPO 法人新潟 NPO 協会
阪急阪神 未来のゆめ・まち基金
Panasonic NPO サポートファンド
フィリップモリスジャパン合同会社

ご支援のお願い

私たちの活動へのご支援・ご協力をお願いします。
子どもの福祉の向上と安全な地域づくりのためには、
皆さんの継続的なご支援が必要です。

1. 会員になる

ホームページの「CCJ」の会員になる」からお申し込みできます。

正会員 (個人) 10,000円 (団体) 20,000円

賛助会員 (個人一口) 3,000円 (団体) 10,000円

2. マンスリーサポーターになる

毎月 500 円からご支援いただけます。

<https://congrant.com/project/capcenterjapan/910>

3. 古本でできる寄付

家で使わなくなった本や CD、DVD、ゲームを箱に詰めて送ることで
買取金額を寄付することができます。(ノースブックセンター古本寄付サイト)

<http://cap-j.net/join/kifubook>

4. プロジェクトに寄付する

公益財団法人パブリックリソース財団が運営するオンライン寄付サイト GiveOne で受け付けています。

寄付プロジェクト

「児童養護施設の子どもに“あなたは大切”と伝え続ける」

<https://giveone.net/>

5. 活動を広報する・紹介する

あなたの周囲の方々に、活動をご紹介ください。
facebook やツイッターでの広報拡大にご協力ください。

<https://www.facebook.com/capc.japan>

<https://twitter.com/CAPCENTERJAPAN>

特定非営利活動法人

CAP センター・JAPAN

<http://www.cap-j.net/>

〒545-0051 大阪府大阪市阿倍野区旭町 2-1-104

TEL (06)6648-1120 / FAX (06)6648-1121

E-mail info@cap-j.net



[facebook]



[WEBサイト]

2020.06 ©CAP センター・JAPAN



子どもが自分を大切な存在だと実感できる、そんな社会を実現する

いじめ、虐待、体罰、性暴力など

子どもがあうかもしれない暴力は数えきれません。

学校で、家庭で、地域で

子どもが

安心・自信・自由な気持ちでいられない現実……。

自分を大切な存在だと感じられない毎日……。

あたりまえのことだけれど、だからこそ意識して

子どもに“あなたは大切な存在だ”と伝える。

おとなに“子どもは無力ではない”と伝える。



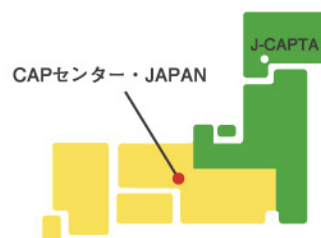
そして、

子どもが自分を大切だと実感できる
社会を実現する。

それは、

すべての人が自分を大切な存在だと
実感できる社会になることです。

CAPセンター・JAPAN は、CAPスペシャリスト(実践者)の養成や資格更新等のトレーニング、CAPグループの支援、さらに地域に子どものサポーターを増やすための講座や社会啓発の講演会、専門職研修などを各地で行っています。また、ホームページや通信、CCJブックレットなどの発行といった社会発信にも積極的に取り組んでいます。



CAPグループとCAPスペシャリスト

地域で活動するCAPグループは、トレーニングセンターに登録をしてCAPプログラム実践活動を行っています。行政からの委託や補助金を受けているところも多く、要保護児童対策地域協議会に参加するなど、地域コミュニティの中で子どもへの暴力防止を専門とするNPOとして信頼を得て、各地で成果をあげています。社会的養護の現場や障がいのある子どもへのプログラム提供も積極的に行っています。

また、CAPスペシャリストは、3年に一度の資格更新制度による研修の他にもさまざまな研鑽を積み、活動を続けています。

※CAPセンター・JAPAN は、CAPプログラムに関するすべての権限を持つICAP (International Center for Assault Prevention・アメリカニュージャージー州) に認可されている日本南部のCAPトレーニングセンターです。

これまでの活動

- 1995年 日本CAPトレーニングセンター発足 (JCAP) CAPスペシャリストの養成開始
- 2001年 NPO法人の認証 (兵庫県)
- 2002年 障がいのある子どもや社会的養護の現場での取り組み開始
- 2004年 国会でのCAPおとなワークショップの開催
- 2006年 すべての都道府県にCAPグループが発足
- 2009年 南部エリア (32都府県) のCAPトレーニングセンターとなる (北部エリアはJ-CAPTA/札幌)
- 2010年 第34回井植文化賞 (社会福祉部門) 団体受賞 CAPスペシャリスト資格更新制度開始
- 2011年 CCJブックレット発行 (シリーズ化)
- 2016年 事務所移転 NPO 法人の再認証 (大阪市)
- 2017年 社会貢献支援財団より社会貢献者表彰受賞
- 2018年 大阪商工信用金庫より社会貢献賞 (地域貢献の部) 受賞



▲ CCJブックレット

